

ホームカミングデイ カレースープ&ナンに挑戦。チャリティーリレーマラソンを支援

2025(令和 7) 年 11 月 15 日(土) にチャリティーリレーマラソン(通称チャリマラ) が開催されました。生徒たちが、走ることで寄付を募り、ネパールの子どもたちに奨学金を贈る取り組みです。駒川商店街の協力のもと、多くの皆さんの寄付によりネパールの子どもたちへ支援金を届けています。今年で 19 年、通算 20 回目にあたります。

今年は在校生に加え、ロータリークラブのメンバーら約 20 人、富田林中学校の生徒たち約 30 人もランナーとして参加。世代や所属を越えて支援がつながっていく。人と人とがタスキをつなぐ。母校の新たな伝統行事となりました。

緑友会では、このチャリマラをホームカミングデイとして同窓生の参集を呼び掛け、パンや飲料を提供する PTA とともにエイドステーションを運営しています。

昨年までの 2 年間は「大鍋豚汁&いなり寿司」の提供でしたが、今年は趣向を変え、卒業生から借りた鉄

板グリル 2 台を導入して「カレースープ&ナン」に挑みました。

でも、生徒たちに受け入れてもらえるか……。しかしその心配はすぐに吹き飛びました。でっかい焼きたてのナンにかぶりつき、具だくさんのカレースープをうれしそうにする生徒たち。あちこちで笑顔と歓声があふれました。

おかわりタイムには 50〜60 人が一気に列を作り、ナンを 2〜3 枚まとめて手に取る生徒も続出。中には 4 枚を平らげた猛者もいて、昨年好評だった豚汁をしのぐ人気ぶりでした。

走った約 500 人に加え、PTA や地域の方々にもおすそ分け。最終的に 650 食の提供となりました。



好評だったカレースープ



焼きたてのナン

クラフトワークショップ 卒業生作品展を開催

2025(令和 7) 年 10 月 18 日(土) にみどりホールでクラフトワークショップ、卒業生作品展が開催されました。手作りの楽しさをみんなで！そんな思いを込めて企画した緑友会イベントに事前に申し込んだ 19 期から 28 期のみなさんが参加されました。

指導者は普通科 21 期の柴谷奈津子さん。

今回は同じ絵柄の紙を切り抜き、重ねて作るシャドーボックスがテーマです。



みどりホールで 13 時にスタート。15 時までの 2 時間で完成できるか？という主催者側の心配をよそに参加の皆さんは持ち前の集中力を発揮し、細かな作業もこなして無事に完成させました。

「難しかったけれど、楽しかった」「いい出来栄え、完成品をプレゼントします」「また参加したい！」「解



卒業生作品展

りやすい指導者に感謝」などの意見をいただきました。

同時開催の「卒業生作品展」には今回の指導者、柴谷奈津子さんのシャドーボックスをはじめ絵画、書道、クラフト、手芸などの作品を展示。それぞれの個性あふれる作品はヒガスミ卒業生の多彩な人生の表れの様です。

終了後、早くも次回はどんな展覧会をしようか、などと話はもうこの先へ……。

緑友会では皆様が喜んで参加していただける催しを



引き続き企画して参ります。より多くの卒業生の参加をお待ちしております。

ヒガスミニュース

■雨天順延後、短縮プログラムで体育祭開催

2025(令和 7) 年 5 月 26 日(月)、24 日から雨天順延のうえ、曇天のもと体育祭が行われました。安全点検のため開始を遅らせ、午前中は各団のアトラクションと応援の披露。午後は棒引きと騎馬戦という短縮プログラムで挙行となりました。短縮に反比例するように熱のこもったパフォーマンスが繰り広げられました。(表紙写真参照)

■文化祭に緑友会として展示&バザーで参加

2025(令和 7) 年 9 月 6 日(土) 母校文化祭の一般公開日、緑友会は緑友会館 1 階みどりホールにて、バザー

を開催、1 期から今までの体育祭をはじめとする写真スライドショー、みどりホール完成までの動画上映などを実施しました。普通科 17 期の映画監督、岡田有甲さんの最新冒険活劇「ヤマトタケル〜白鳥伝説〜」で使用した人形などを展示も行いました。

■ホームカミングデイに母校で会いましょう

緑友会では総会、体育祭、文化祭、ワークショップ、チャリマラをホームカミングデイと位置づけ母校参集・交流を呼び掛けています。

